妊娠中の超音波スキャン

出生前ケアの一部として、2 つの超音波スクリーニング検査の受診があります。あなたは、これらの検査を希望するかしないかを決断できます。決断する前に、このリーフレットをお読みください。

このリーフレットは妊婦を対象としており、次の項目について説明しています。

- 検査の内容
- 検査を行う理由、および
- 検査を受ける時期

スキャンは妊娠に発生する可能性のある問題の有無について確認する方法です。これはスクリーニング検査です。つまり、他の検査で調べる必要がある問題を明らかにします。1 回のスキャンではすべての問題を拾い上げることはできません。

超音波スキャンとは

超音波機器は音波を利用してコンピュータ画面に画像を作成します。

スキャンを行う担当者はソノグラファーと呼ばれます。ソノグラファーがあなたとの面談時にスキャンについて説明します。

スキャンの予約方法

スキャンを受けることを決めた場合、担当の助産婦がどこで受診できるかを説明し、あなたのために予約を取ります。

予約した後スキャンの受診をやめたくなった場合、担当の助産婦に伝えて予約をキャンセルしてください。

Information for Women

© Public Health Wales

スキャンの実施方法

スキャンを受けるときに膀胱に尿が残っていると、ソノグラファーは赤ちゃんの画像をより鮮明に撮影できます。予約の 1 時間前は排尿しないでください。

ソノグラファーがコンピュータ上で赤ちゃんの画像を鮮明に読み取るために、スキャンは薄暗い室内で行われます。スキャンには高い集中力が必要なので、部屋は非常に静謐に保たれます。ソノグラファーは、何をしているのか、および何を調べているのかについてあなたに説明します。

スキャンを撮るために仰向けになるよう指示されます。スキャン用に特別な衣類を着用する必要はありません。しかし、上着を胸まで上げて、スカートやパンツをお尻まで下げるよう指示されます。トランスデューサーという機器が腹部上を前後に移動できるようにジェルを下腹部に塗ります。超音波は空気中を通過しません。したがってジェルで皮膚とトランスデューサー間を適切に接触できるようにします。着衣はジェルが付着しないようにティッシュペーパーで保護されます。

トランスデューサーは腹部から音波を子宮内に通過させます。音波は赤ちゃんから跳ね返り、画面上で画像に置換されます。

超音波スキャンは簡単で痛くありません。ソノグラファーは赤ちゃんを適切に確認するため、あなたの腹部を押す必要がある場合があります。

スキャンの安全性

私たちが把握している限り、私たちが提供する妊娠初期のスキャン（early pregnancy dating scan）と胎児奇形スキャン（fetal anomaly scan）は母子に安全です。

© Public Health Wales

妊娠初期のスキャンと胎児奇形スキャンを行うメリットは何ですか？

妊娠初期のスキャンにより赤ちゃんの心拍を確認でき、妊娠何週目であるかを確認できます。さらに、多胎児であるかどうかもわかります。したがって、助産婦と医師はあなたと治療計画を立てることができます。

スキャンにより赤ちゃんの誕生前に問題があることを確認できます。出産前に問題を確認できれば、あなたとあなたのパートナーはそれに対する心構えを持つことができます。出産後の治療の計画を立てる場合に役立つ場合があります。母親は大きな問題があることがわかったとき、妊娠をやめることを検討したいと思うことがあります。

妊娠初期のスキャンと胎児異常スキャンを行うデメリットは何ですか？

スキャンを行うと、何か問題が見つかったときは特に、不安になります。赤ちゃんの出産前に問題の有無について知りたくない場合は、スキャンを受診するかどうかを慎重に検討する必要があります。不安に思うことについて担当の助産婦と話し合ってください。

結果

結果は秘密扱いにされますか？

NHS はすべての検査結果を秘密文書として保持します。病院の方針は、あなたの検査結果を閲覧する権利を持つ人数により異なります。担当の助産婦が現地のの対応についてあなたに説明します。

© Public Health Wales

スキャンの結果はどのように入手できますか？

ソノグラファーが検査終了時にスキャンの結果についてお伝えします。

スキャンを受けるときに家族や友人に付いてきてもらえますか？

ほとんどの赤ちゃんは健康です。しかし、異常スキャンでは異常を確認できるためスキャンを受ける際パートナーまたはあなたを助けてくれる他の誰かに付いてきてもらうことができます。

予約日に子供は連れて来ないことが最善です。子供がいるとスキャン中にあなたとソノグラファーが集中できません。

赤ちゃんの写真を見ることはできますか？

たまに、スキャン中に撮影した赤ちゃんの写真を購入することができます。写真を購入したい場合はスキャンを開始する前にソノグラファーにお伝えください。

妊娠初期超音波スキャン

このスキャンは通常妊娠 11 週 ~ 13 週目のすべての女性に行われます。

スキャンにかかる時間

妊娠初期超音波スキャンは 10 分程度で終わります。

スキャンの目的は次のとおりです。

- 赤ちゃんの心拍の確認
- 多胎児を妊娠しているかどうかの確認 (双子または三つ子の妊婦は別の出生前治療が必要です。双子の妊婦は赤ちゃんが同じ胎座を共有しているかどうかを確認することが重要です)

© Public Health Wales

- 妊娠の周期と出産予定日を確認するための赤ちゃんの測定（これは、複数回スクリーニング検査を受ける予定の場合は特に重要です）、および
- 赤ちゃんの発育状態の確認（赤ちゃんの発育はこの初期段階ではあまり明確にはわかりません。しかし、時々重大な問題が検出されることがあります）

別の初期妊娠スキャンが必要でしょうか？

時々、腹部のトランスデューサーを使っても明確に赤ちゃんが確認できないことがあります。したがって、ソノグラファーが内部スキャンを受けるよう提案する場合があります。これは「経膣スキャン」といい、より詳細な画像を撮影できます。このスキャンを行う前に、膀胱を空にするよう指示されます。タンポンを挿入するように、小型のトランスデューサーを膣から挿入します。

膣超音波スキャンは痛くありません。ソノグラファーはこのスキャンについて説明しこれを受けるかどうかあなたの同意を求めます。内部スキャンを希望しない場合は、その旨ソノグラファーに伝えてください。別の腹部スキャンの予約を取ることになります。

胎児奇形超音波スキャン

このスキャンは妊娠 18 週～20 週目で行います。

スキャンにかかる時間

スキャンは通常 15～20 分程度かかります。

スキャンの目的は次のとおりです。

- 赤ちゃんの身体的発育の確認
- 脊椎披裂と他の神経管欠損症などの問題（または異常）の検出
- 子宮内の赤ちゃんの周囲の羊水の量確認、および
- 胎座の位置の確認

© Public Health Wales

ソノグラファーはあなたの赤ちゃんについて調べるべき項目のリストを用意し、若干の測定も行います。

別の胎児奇形スキャンが必要でしょうか？

ソノグラファーは脊椎披裂など、特定の状態と構造を調べるために同意を受けたチェックリストを使用します。ソノグラファーはチェックリストにあるすべての項目を調べることができない場合があります。時には、スキャン中にリストのどの項目も確認できない場合があります。その原因は次のことが挙げられます。

- 赤ちゃんが検査を難しくする場所に横たわっている
- スキャンを実施するには妊娠周期が早すぎる、
- あなたが身長に対する平均体重よりも重く、画像が明確でないため赤ちゃんを調べることが難しい

以上のような場合、ソノグラファーがリストの項目をすべて実行できるかどうかを確認するため、複数回スキャンを受けるために再来院の予約を取ることになります。2回目の予約時でも、ソノグラファーが常にリストの項目をすべて実行できるとは限りません。

スキャンでわかる問題

スキャンで赤ちゃんの発育に問題があるかどうかを確認できますが、すべての問題を確認できるわけではありません。赤ちゃんに生じる一部の問題は、20 週目以降に発現する場合があり、超音波では確認できないものがあります。このため、若干の例で超音波スキャン中に問題が確認されなかった場合でも問題のある赤ちゃんが産まれます。

5 ページに、スキャン中に確認できたもっとも一般的な問題のリストを掲載しています。右側には、赤ちゃんがその状態にある場合、どの程度奇形スキャンで各問題を特定できるかを示します。このリストには、確認できるすべての異常が含まれているわけではありません。

© Public Health Wales

問題	18～20 週目の超音波奇形スキャンで問題が確認できる確立
神経管欠損症 は、脊髄または脳を覆う皮膚または骨が適切に形成されない場合に発生します。主な神経管欠損症 2 例： **無脳症**（頭頂部欠損） **脊椎披裂**（皮膚または骨が脊髄を覆っていない）	 **99%** **90%**
主な心疾患	**25%**
横隔膜ヘルニア（胸部と腹部を隔てる筋肉の欠陥）	**60%**

出典：www.rcog.org.uk（2009 年 12 月 16 日現在）

赤ちゃんに発生する問題の一部は、赤ちゃんが発育方法に影響を与える染色体異常を持つことが原因である場合があります。染色体異常が疑われる場合、羊水穿刺を受けるよう勧められる場合があります。この検査については、別紙の情報をご覧ください。

主な腎不全や四肢異常など、その他非常にまれな状態が胎児奇形スキャンで検出できます。状態によってはこのスキャンでも検出できません。赤ちゃんの発育における小さな問題、スキャン後に発現する問題、脳性小児麻痺や自閉症などの状態がそれに該当します。

Information for Women
© Public Health Wales

スキャン中に問題が見つかった、または疑われる場合どうなるでしょうか？

ソノグラファーが問題を検出した場合、その問題についてあなたに説明するので、あなたは産婦人科の助産婦または医師に相談できます。

一部の小さな問題は、妊娠後期でさらにスキャンを受けるだけでよいでしょう。

時として、初回の奇形スキャン時に、ソノグラファーは何が問題であるかはっきり伝えることができません。別の医科で、またはあなたの赤ちゃんが持つと疑われるタイプの専門医によりもう一度スキャンを受けることができます。

詳細なスキャン後の診断検査

羊水穿刺など別の検査も受ける場合があります。担当の助産婦または産科医（病院医）により他の検査に関する情報を入手できます。

決定的な奇形が見つかった場合はどうなるでしょうか？

誕生前にあなたの赤ちゃんが持つ可能性のある問題を確認できれば、あなたとあなたのパートナーはそれに対する心構えを持つことができます。問題のタイプに関する情報は、赤ちゃんがどのように、いつ、どこで出産するか、その準備をするために利用できます。あなたの赤ちゃんは赤ちゃんが必要とする専門スタッフと治療を提供できる別の病院で出産する必要がある場合があります。

出産前に治療できる問題の数は非常に限られています。

この問題が重度な場合、妊娠を中止するか、妊娠を継続するかを決断できます。これらは難しい決断であり、あなたにとって正しい決断を行えるよう、時間、情報、支援が与えられます。

© Public Health Wales

胎児に問題があることがわかるのは悲しいことであり、何をすべきかを決断することはつらいことです。ほとんどの女性がなんらかの支援を求め、支援が必要になりますこれはあなたのパートナー、家族、友人、またはあなたを担当する医療専門家から受けることができます。あなたが希望すれば、あなたのパートナーまたは友人が予約した日時にあなたと来院できます。

その他の情報

担当の助産婦、病院医（産科医）、ソノグラファー、および Antenatal Screening Wales のウェブサイト www.antenatalscreening.org から超音波スキャンに関する詳しい情報を入手できます。

ｳ Copyright 2010 Public Health Wales NHS Trust. All rights reserved.著作権の所有者の許可なく本書の一部または全体を複製することを厳禁します。
www.antenatalscreening.org
2010 年 4 月
US 第 9 版

Information for Women
© Public Health Wales